

## 組み立て式プラスチックボールでエコサッカー普及



翔洋幼稚園の園児20人が笑顔

県サッカー界で未来につながる新たな取り組みが始まった。このほど県協会4種委員会とJリーグオフィシャルパートナーで

A た洋ちを  
 L M 幼 手  
 L Y 稚 組  
 K F 園 立  
 I O 東 笑  
 T B に 顔  
 B 贈 海 立  
 呈 大 子  
 され 静 供  
 た 岡 した  
 ち 翔 球



ある明治安田生命、モルテンが手を取り合い、静岡市の東海大静岡翔洋幼稚園に「MY FOOTBALL KIT」が贈呈された。

キットはモルテン製の組み立て式プラスチックボールで環境に配慮した再生素材を使用。実際に組み立てることでSDGs(持続可能な開発目標)が掲げる「質の高い教育をみんなに」「つくる責任、つかう責任」にも貢献する。またキットには「スポーツをすることや成長するきっかけをつくりたいという思いも込められています」とモルテンの壺岐駿太さん。

県協会では競技の普及だけで

なく教育やSDGsにもつながる製品に着目。Jリーグとの社会貢献活動に力を入れている明治安田生命が協力した。先月25日には贈呈式が行われ、翔洋幼稚園の園児約20人がボールを組み立てた。平野瑞己ちゃん、逆井孝介ちゃん、林諒憲ちゃん(いずれも年長)は「最初は難しかったが、楽しかった」と笑顔。子供たちは早速、自分たちで完成させたボールでサッカーなどを楽しんでいた。

県協会4種委員会の田中秀和副委員長は「子供たちの成功体験と笑顔を見ることができてよかった。これから活動をどんどん広げていきたい」と話した。